

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一般国道191号 道路災害防除事業に伴う業務委託（落石対策）

事業名 または 工事名 一般国道191号 道路災害防除事業に伴う業務委託（落石対策）

調査目的及び調査対象 道路 橋梁・高架

ボーリング名 No. 2		調査位置 広島県山県郡北広島町戸谷地内		北緯 34° 38' 28.129"	
発注機関 広島県西部建設事務所安芸太田支所			調査期間 2020年 10月 23日 ~ 2020年 10月 27日		東経 132° 21' 47.121"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者
ボーリング責任者	試験機 東邦D-1	エンジン ヤンマーNFD-12	ポンプ 東邦BG-3		
孔口標高 T.P. 303.51m	角 度 180° 上下 0° 90°	方位 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 90° 34°	使用機種	
総削孔長 9.00m					

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	地質	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取	室原位置試験	削孔月日	
													深度-N値図									深 度 (m)
1	302.01	1.50	礫混じり粘土質砂	粘土混じり砂	暗褐	rd1					径10~40mmの礫と砂からなる腐土。部分的に粘土分を塊状に含む。全体に不均質で少量の木片が混じる。	10/24 1.41	1.15	1	1	1	3	1.15	P-1	⊖		
2	300.51	3.00	粘土混じり砂	粘土混じり砂	淡褐	rd2					径5~20mmの礫と粗砂からなる砂礫。深度1.70mまではやや有機質な細砂。径40mm程度の礫が少量混じる。礫は硬質な亜角~亜円礫で種類は雑多。	10/26 3.00	1.48	1	1	3	3.30	2.15	P-2	⊖	10/23	
3	299.66	3.85	玉石混じり砂	玉石混じり砂	淡褐	rd3					コア長13~37cmの玉石が混じる砂礫。玉石は流紋岩質で非常に硬質。	10/26 3.00	2.45	50	50	50	2.45					
4	297.51	6.00	安山岩	安山岩	淡緑灰						安山岩の破砕部（硬質土）。著しく破砕され岩組織は失われている。コアは比較的締まった礫混じり粘土状を呈し、部分的に灰色に粘土化している。	10/26 3.00	4.15	6	9	25	3.00	4.15	P-4	⊖		
5													5.15	7	12	15	34	5.15	P-5	⊖		
6													6.15	17	22	11	50	6.15	P-6	⊖		
7													7.15	14	19	17	50	7.15	P-7	⊖	10/24	
8													8.05	27	23	60	50	8.05	P-8	⊖		
9	294.51	9.00											9.10	50	50	100	100	9.10	P-9	⊖	10/26	
10													9.20					9.20				